



写真は、ランプを操る坂井選手  
東京ボッチャ協会所属  
杭州アジアパラ大会日本代表。

講演会 & 体験会

成蹊D&I セミナー

ボッチャ日本代表

坂井結花選手と

ボッチャを楽しもう！

～みんなで”ランプ”を使って、

ボッチャ体験～

要事前登録

2023年度【成蹊D&Iプログラム】11月1日実施 「ボッチャ日本代表・坂井結花選手とボッチャを楽しもう！！」



.2023年

11月1日(水)

17:00~19:00

開催・場所。  
3号館

102教室

定員

50名

締切：10月30日(月)

ランプを使う坂井結花選手と一緒に貴重な体験をしてみませんか！

《ボッチャ競技について》

ボッチャは、重度の脳性まひ、重度の四肢に障害がある人のためにヨーロッパで考案されたスポーツです。障害の種類と程度によって4つのクラスに分けられています。BC1/BC2/BC3/BC4に分けられ、東京パラリンピック後から男女別試合に分けられました。

坂井選手は、BC3というクラスで、ランプを使用して、ランプオペレーターというアシスタントが選手の指示にしたがって、投球の補助をします。試合結果で表彰の対象は、選手だけでなく、ランプオペレーターにもメダル等授与されます。

【坂井選手とボッチャ体験の内容】（ルールなどを含め当日詳しく説明しますので、初心者でもOKです！）

- ① エキシビジョン個人戦 1エンド  
“坂井選手”と“ボラセンスタッフ”が、ルール説明も入れながら、エキシビジョン個人戦をします。
- ② 本番 「3対3のチーム戦」 開始（8グループを予定）  
皆さんの出番です！ グループ分けしたチームごとに順番に、「3対3のチーム戦」を1エンド行います。“坂井選手”も一緒に参加し、皆さんが坂井選手のアシスタントをしたりします。また後半のグループでは、坂井選手が行ったランプを使った投球に挑戦するとともに、ランプオペレーター役も行います。

※成蹊大学ボランティア支援センターでは、2022年度より3年計画で「Seikei Diversity & InclusionプロジェクトSDI）」と題して、共生社会の実現にむけたボランティア活動の推進を行うことをテーマ事業とし、特に「障がい」に目を向けた取り組みを中心にプロジェクトを進めています。

開催：成蹊大学ボランティア支援センター（問い合わせ先）TEL:0422-37-3448

svc@ms.seikei.ac.jp

